

【歌枕カード 1】 室の八島 <お宝10点>

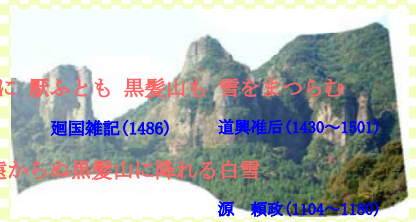
★★室の八島(むろのやしま)★★



いかでかは 思ひありとも 知らすべき 室の八島の 煙ならでは  
藤原実方(?~999)  
下野や 室の八島に 立つ煙 思ひありとも 今日こそは知れ  
大江朝綱(899~987)

【歌枕カード 2】 日光 <5点>

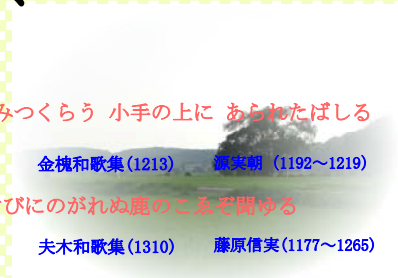
黒髪山(くろかみやま)



ふりにける 身をこそよそは 厭ふとも 黒髪山も 雪を被つらむ  
祖国雑記(1486) 道原忠房(1180~1905)  
身の上にかからむことぞ遠からぬ黒髪山に降れる白雪  
源 賴政(1104~1189)

【歌枕カード 3】 那須野 <5点>

那須 (なす)



武士(ものふ)の 矢なみつくらう 小手の上に あらわたばしる 那須の篠原  
金槐和歌集(1213) 源実朝(1192~1219)  
道多きなすの御狩の矢さけびにのがれぬ鹿のこゝぞ開ゆる  
夫木和歌集(1310) 藤原信実(1177~1265)

【歌枕カード 4】 芦野 <5点>

遊行柳(ゆぎょうやなぎ)



道のべに 清水流るゝ 柳かげ しばしとてこそ 立ちどまりつれ  
新古今和歌集(1216) 西行(1118~1190)

【歌枕カード 5】 白河の関 <お宝10点>

★★白川の関(しらかわのせき)★★



都には 未だ青葉にて 見しかども 紅葉散りしく 白河の関  
源 賴政(1144~1187)  
便りあらば いかで都へ つげやらん 今日白河の 関を越えぬと  
平兼盛(?~997)  
都をば 霞とともに たちしかど 秋風の吹く 白河の関  
能因(988~1058?)

【歌枕カード 6】 須賀川 <5点>

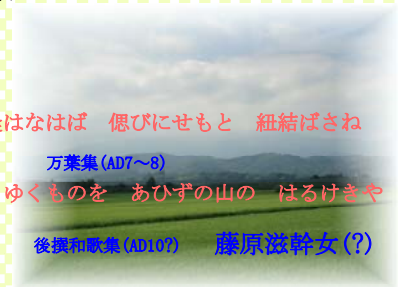
阿武隈川(あぶくまがわ)



人知れず 濡れにし袖の 乾かぬは 阿武隈川の 水にや 有るらむ  
古今六帖(987) 紅雲之(966~946)  
阿武隈に 霧たてといひし から衣 袖の渡りに 夜もあげにけり  
源重之(AD10?)

【歌枕カード 7】 須賀川 <5点>

会津根(あいづね)



会津嶺の 国おさ遠み 逢はなはば 偲びにせもと 紐結ばさね  
万葉集(AD7~8)  
君をのみ しのぶの里へ ゆくものを あひずの山の はるけきや  
なぞ  
後撰和歌集(AD107) 藤原滋幹女(?)

【歌枕カード 8】 浅香山 <5点>

あさかの沼(あさかのぬま)



陸奥の 安積の沼の 花かつみ かつみる人に 恋やわたらん  
古今和歌集(914)  
五月雨に 浅香の沼の 花かつみ かつよみながら 知らぬなりけり  
千載和歌集(1187)

【歌枕カード 9】 浅香山 <5点>

浅香山(あさかやま)



安積山 影さへ見ゆる 山の井の 浅き心を わが思はななくに  
万葉集(AD7~8)

【歌枕カード 10】 浅香山 <5点>

黒塚(くろつか)



陸奥(みちのく)の 安達原の 黒塚に 塔こもれりと 聞くはまことか  
拾遺和歌集(1006) 平兼盛(?~991)

【歌枕カード 11】 忍ぶの里 <5点>  
信夫文字摺石(しのぶもじづりいし)



陸奥の 信夫文知摺 誰ゆゑに 乱れ染めにし われならなくは  
源朝(822~885)  
乱れぬる 心はよそに 見へぬらん 何か人目に しのぶ文知摺  
源昭(1130~1209)

【歌枕カード 12】 忍ぶの里 <5点>  
信夫の里(しのぶのさと)



あやなくも 曇らぬ宵を いとふかな しのぶの里の 秋の夜の月  
新古今和歌集(1216) 橋為仲(1014~1085)  
陸奥の 信夫の里に 道はあれど 恋てふ山の 高根しるしも  
西行(1118~1190)

【歌枕カード 13】 笠島 <5点>  
笠島 (かさじま)



草陰の 荒みの崎の 笠島を 見つかふ君が 山路越ゆらん  
万葉集(AD7~8)

【歌枕カード 14】 岩沼 <5点>  
武隈の松(たけくまのまつ)



たけくまの松はふた木を都人いかにとよはむきと答ん  
後拾遺和歌集(1086) 橘孝通  
武隈の 松はこのたび 跡もなし 千歳を越せや 我ほきつらん  
新古今和歌集(1086) 橘孝通

【歌枕カード 15】 岩沼 <5点>  
名取川(なとりがわ)



陸奥に ありといふなる 名取川 なきなきりては 苦しかりけり  
古今和歌集(914) 毛生感岑(860~920)  
名取川 岸の紅葉の 映る影は おなじ錦を 底にさへしく  
西行(1118~1190)

【歌枕カード 16】 仙台 <5点>  
宮城野(みやぎの)



あはれいかに 草葉の露の こぼるらん 秋風立ちぬ 宮城野の原  
西行(1118~1190)

【歌枕カード 17】 仙台 <5点>  
玉田横野(たまだ横野)



とりつなげ 玉田横野の 放れ駒 つつじが岡に あせみ咲くなり  
散木奇歌集(1128) 源俊賴(1055~1129)

【歌枕カード 18】 仙台 <5点>  
榴岡(つつじがおか)



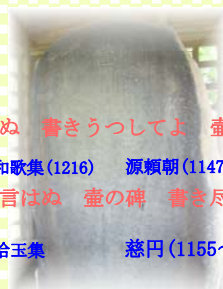
名にし負ふ つつじが岡の 下わらび 共に折り知る 春の暮れかな  
源朝(1147~1190)  
東路や つつじが岡に 来て見れば 赤裳の裾に 色ぞかよへる  
夫木和歌集(1310) 二条大后(1165~1242)

【歌枕カード 19】 壺の碑 <お宝10点>  
★★奥の細道(おくのほそみち)★★



跡たえぬ 誰にとはまし みちのくの 思ひしのぶの 奥の通ひ路  
続後撰和歌集(1251) 藤原忠長(1164~1125)

【歌枕カード 20】 壺の碑 <5点>  
壺の碑(つぼのいしぶみ)



陸奥の いはでしのふは えぞしらぬ 書きうつしてよ 壺の碑  
新古今和歌集(1216) 源朝(1147~1190)  
おもふこと いなみちのくの えぞ言はぬ 壺の碑 書き尽くさねば  
拾玉集 慈円(1155~1225)

【歌枕カード 21】 壺の碑 < 5点 >  
十符の管( とふのすげ )

見し人もとふの浦かぜ音せぬにつれなく消る秋の夜の月  
新古今和歌集(1216) 橘清仲(1014~1085)  
あやむしろ 緒になすまでに 恋わびぬ 下打ちぬあらし 十符の菅薦  
夫木和歌集(1310) 源実朝(1132~1219)



【歌枕カード 22】 末の松山 < 5点 >  
野田の玉川(のだのたまがわ)

ゆふされば しほ風こして みちのくの のだの玉川 千鳥なくなり  
能因(989~1058?)  
ふまうき もみちのにしき ちりしきて 人もかよはぬ おもはくのはし  
山家集(1190) 同(1118~1180)



【歌枕カード 23】 末の松山 < 5点 >  
沖の石( おきのいし )

わが袖は 汐干(しほひ)に見えぬ 沖の石の 人こそ知らぬ 靴くまもなし  
二条御遺歌(1117~1219)  
おきのいて 身を焼くよりも 悲しきは 宮ご島への 船なりけり  
古今和歌集(914) 小野小町(不詳A93)



【歌枕カード 24】 末の松山 < 5点 >  
末の松山(すえのまつやま)

白浪の こすかとのみそ きこえける 末の松山 まつ風の声  
能因集(1040?) 能因(989~1058?)  
契りきな かたみに袖を しぼりつつ 末の松山 なみこさじとは  
後拾遺和歌集(1086) 源実朝(908~990)



【歌枕カード 25】 末の松山 < 5点 >  
籬が島( まがきがしま )

我が背子を 都にやりて 塩釜の 籬の島に 待つぞ悲しき  
古今和歌集(914)  
卯の花の 咲ける垣根は 陸奥の 籬の島の 波かたとぞ見る  
拾遺和歌集(1007) 詠み人知らず



【歌枕カード 26】 塩釜 < 5点 >  
塩釜 ( しおがま )

陸奥は いずくはあれど 塩釜の 浦ご舟の 綱手かなしも  
古今和歌集(914)  
小夜ふけて 物ぞ悲しき 塩釜の ももはがさする 鴨の羽風に  
能因(988~1058?)



【歌枕カード 27】 松島 < お宝10点 >  
★★ 松島 ( まつしま ) ★★

松島の 磯にむれいる あし田鶴の 己がさまざま 見えし千代かな  
源 重之(AD10?)  
あふ事を いっしかとのみ 松島の かはず人を 恋渡るかな  
続古今和歌集(1265) 柳本八景(660?~720?)  
たよりある 風もやふくと 松島に よせて久しき 海人のつりぶね  
源重朝(997~1027?)



【歌枕カード 28】 瑞巖寺 < 5点 >  
雄島が磯( おじまがいそ )

誰となき 別れの敷を 松島や 雄島の磯の 涙にぞ見る  
宗久(AD14~?)  
松島の をしまの磯に 漁りせし 海人の袖こそ みるは濡れぬか  
後拾遺和歌集(1086) 源重之(AD10?)



【歌枕カード 29】 石巻 < 5点 >  
袖の渡り( そでのわたり )

とこもふち 淵も瀬ならぬ 涙川 袖の渡りは あらじとぞ思ふ  
新後撰和歌集(1300) 清少納言(967~1025?)  
みちのくの 袖のわたりの なみだ川 心のうちに 流れてぞすな  
新後拾遺和歌集(1354) 藤原行家(1233~1275)



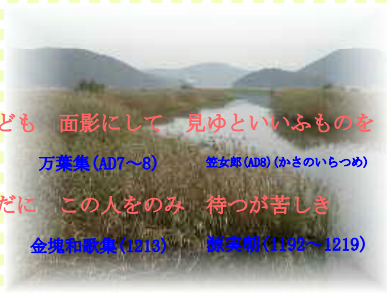
【歌枕カード 30】 石巻 < 5点 >  
尾ぶちの牧( おぶちのまき )

陸奥の 尾駝の駒も 野飼ふには 荒れこそまされ なつくものかは  
後撰和歌集(AD10) 詠み人知らず  
我れが名を 尾駝の駒の あればこそ なつくにつかぬ 身ともしられぬ  
蜻蛉日記(975) 藤原道隆の子(?~955)



【歌枕カード 31】 石巻 <5点>

真野の萱原(まののかやはら)



陸奥の 真野の萱原 遠けども 面影にして 見ゆといふものを  
万葉集(AD7~8) 聖女歌(AD8) (かきのいらつめ)  
陸奥の 真野の萱原 仮にだに この人をのみ 待つが苦しき  
金葉和歌集(1111) 原美郷(1122~1219)

【歌枕カード 33】 石巻 <5点>

緒だえの橋(おだえのはし)



陸奥の 緒だえの橋や これならむ ふみみまざみ 心まどはす  
後拾遺和歌集(1083) 藤原道雅(923~1054)  
妹背山 深き道をば 尋ねずて 緒絶の橋に ふみまどひける  
源氏物語(1061)

【歌枕カード 35】 平泉 <5点>

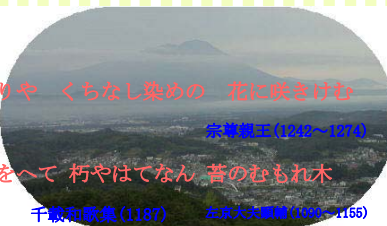
衣川 (ころもがわ)



袂より 落ちる泪や 陸奥の 衣川とぞ いふべかりける  
拾遺和歌集(1007) 詠み人知らず  
とりわきて 心も凍みて 涙ぞわたる 衣川見に きたる今日しも  
山家集(1190) 西行(1118~1190)

【歌枕カード 37】 尿前の関 <5点>

岩手の里(いわでのさと)



山吹の 岩出の里の 春よりや くちなし染めの 花に咲きけむ  
宇摩羅王(1242~1274)  
思へども 岩手の山に としをへて 朽やはてなん 苔のむれ木  
千載和歌集(1187) 左京大夫藤原(1096~1156)

【歌枕カード 39】 尿前の関 <5点>

みづの小島(みづのこじま)



人ならぬ 岩木もさすか 悲しきは 美豆の小島の 秋の夕暮れ  
続古今和歌集(1265) 順徳天皇(1197~1242)  
蛭とぶ みづの小島の 旅人は 都をこふる たまやかくらん  
新後撰和歌集(1303) 藤原家隆(1158~1237)

【歌枕カード 32】 石巻 <5点>

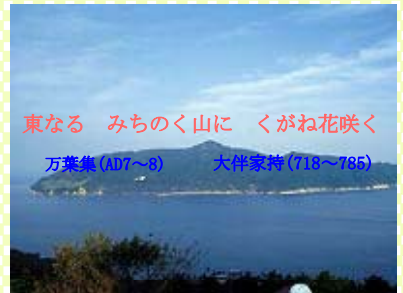
姉齒の松(あねはのまつ)



栗原の 姉齒の松の 人ならば 都のつとに いざといほましを  
伊勢物語(905~) 在原業平(821~880)  
ふるさとの 人にかあらん 栗原や 姉齒の松の うぐいすの声  
備長町(1195~1219)

【歌枕カード 34】 石巻 <5点>

金華山(きんかざん)



すめろきの みよ栄えんと 東なる みちのく山に くがね花咲く  
万葉集(AD7~8) 大伴家持(718~785)

【歌枕カード 36】 平泉 <5点>

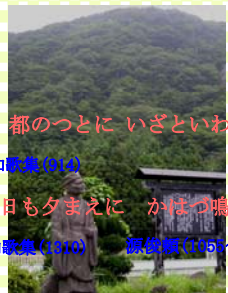
衣が関(ころもがせき)



抑うれど 涙でさらに とどまらぬ 衣の関に あらぬ秋は  
西行(1118~1190)  
もろともに 立たましものを 陸奥の 衣の関を よそに聞くかな  
和泉式部(不詳AD10~11)

【歌枕カード 38】 尿前の関 <5点>

小黒崎(こくろざき)



小ぐる崎 みづの小じまの 人ならば 都のつとに いざといほましを  
古今和歌集(1014)  
小黒崎 沼のねぬなは 踏しだき 旧も夕まえに かほつ鳴くなり  
夫木和歌集(1103) 源朝綱(1053~1129)

【歌枕カード 40】 立石寺 <5点>

山寺 (やまでら)



山寺の 春の夕暮れ 来てみれば 八相の鐘は 花を散るべき  
能因(1006~1068?)

【歌枕カード 41】 大石田 <お宝10点>

# ★★最上川(もがみがわ)★★

最上川 上れば下る 稲舟の 否にはあらず この月ばかり

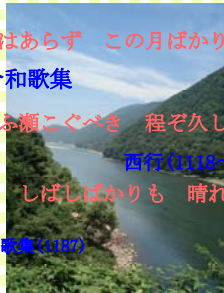
古今和歌集

最上川 上りもやらぬ 稲舟の 逢ふ瀬ごぐべき 程ぞ久しき

西行(1118~1190)

最上川 水かさまさりて 五月雨の しばしばかりも 晴れぬ空かな

千載和歌集(1187)



【歌枕カード 43】 大石田 <5点>

# 白糸の滝(しらいとのたき)

最上川 瀬々の岩波 せきとめよ 寄らでぞとほる 白糸の滝

新古今和歌集(1185~1189)・北の方

心無き 詠よりてや 旅人の むすふもおしき 白糸の滝  
詠み人知らず



【歌枕カード 45】 月山 <5点>

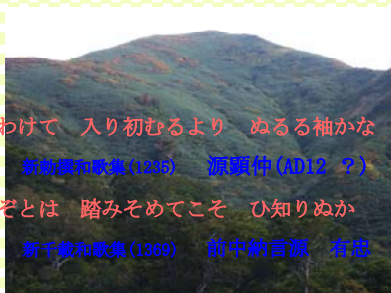
# 湯殿山(恋の山)(ゆどのさん(こいのやま))

恋の山 しげき御笹の 露わけて 入り初むるより ぬるる袖かな

新古今和歌集(1235) 源朝仲(AD12?)

恋の山 入りて苦しき 道ぞとは 踏みそめてこそ ひ知りぬか

新千載和歌集(1369) 前中納言源 有忠



【歌枕カード 47】 象潟 <5点>

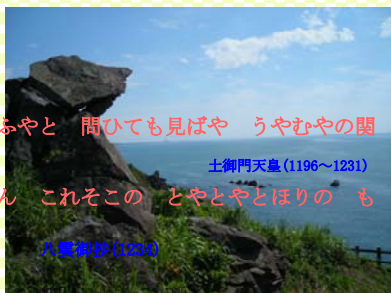
# 有耶無耶の関(うやむやのせき)

たのめこし 人の心は 通ふやと 問ひても見ばや うやむやの関

土御門天皇(1196~1231)

こしやせん こそでやあらん これそこの とやとやとほりの もやもやの関

八雲御抄(1234)

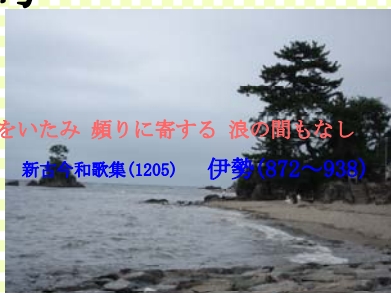


【歌枕カード 49】 那古の浦 <5点>

# 有磯海(ありそうみ)

わが恋は ありその海の 風をいたみ 頻りに寄する 浪の間もなし

新古今和歌集(1205) 伊勢(872~938)



【歌枕カード 42】 大石田 <5点>

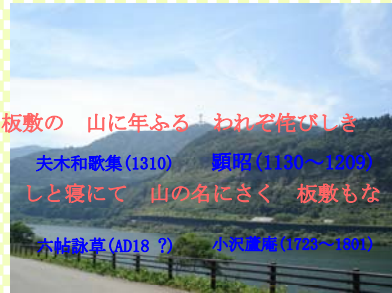
# 板敷山(いたしきやま)

みちのくに 近き出羽の 板敷の 山に年ふる われぞ侘びしき

夫木和歌集(1310) 額阿(1130~1205)

世をいとふ すみかは苔を し

大祐詠草(AD18?) 小次郎傳(1724~1491)



【歌枕カード 44】 月山 <5点>

# 月山(がっさん)

月の山 曇らぬ影は いつとなく 麓の里に 住む人ぞ知る

夫木和歌集(1310)



【歌枕カード 46】 象潟 <お宝10点>

# ★★象潟(きさかた)★★

松島や 雄島の磯も なにならず ただ象潟の 秋の夜の月

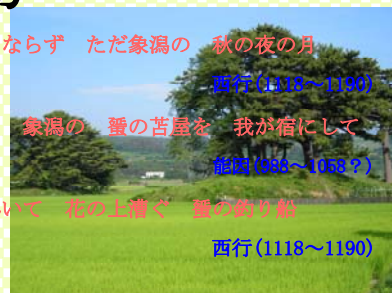
西行(1118~1190)

世の中は かくても経けり 象潟の 蟹の苦昼を 我が宿にして

和歌(1085~1088?)

象潟や 桜は波に 埋もれいて 花の上漕ぎ 蟹の釣り船

西行(1118~1190)



【歌枕カード 48】 那古の浦 <5点>

# 那古の浦(なごのうら)

東風(あゆ)の風 いたく吹くらし 奈呉の海 人の釣する 小舟漕ぎ隔る見ゆ

万葉集(674~8) 大伴家持(718~785)

なごの浦に とまりをすれば 敷妙の 枕に高さ 奥津白波

続千載和歌集(1369) 後三条院(1285~1308)



【歌枕カード 50】 那古の浦 <5点>

# 担籠の藤波(たごのふじなみ)

多胡の浦の 底さへにほふ 藤波を かざしてゆかむ 見ぬ人のため

万葉集(674~8) 内蔵藤原(AD8?)



【歌枕カード 51】 金沢 <5点>

卯の花山(うのはなやま)



明けぬとも 猶かけ残せ 白妙の 卯の花山の みじか夜の月  
新千載和歌集(1359) 宗尊親王(1242~1274)  
かくばかり 雨の降らくに ほととぎす 卯の花山に なほか鳴くらむ  
万葉集(671~9) 詠み人知らず

【歌枕カード 53】 汐越の松 <5点>

汐越の松(しおこしのまつ)



夜もすがら 嵐に波をはこぼせて 月をかきたる 汐越の松  
西行(1118~1190)

【歌枕カード 55】 敦賀 <5点>

朝むずの橋(あさむずのはし)



朝むずの 橋はしのびて わたれども とどろとどろと なるぞわびしき  
名所方角抄(1615?)  
越にきて 富士とやいはん 角原の 文殊が岳の 雲のまげばの  
西行(1118~1190)

【歌枕カード 57】 敦賀 <5点>

鶯の関(うぐいすのせき)



鶯の 啼つる声に しきられて 行もやられぬ 関の関越  
後撰和歌集(AD10?) 不詳

【歌枕カード 59】 種の浜 <5点>

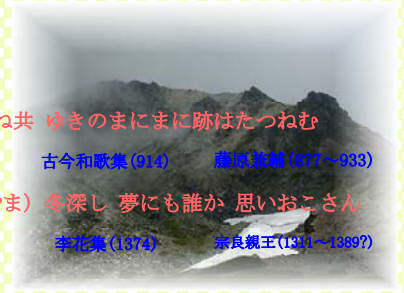
種の浜(いろのはま)



沙染むる ますほの小貝 拾ふとて 色の浜とは いろにやあらん  
山家集(1190) 西行(1118~1190)

【歌枕カード 52】 那谷寺 <5点>

白根が岳(白山)(しらねがたけはくさん)



君が行 こしのしら山しらね共 ゆきのまにまに跡はたつねむ  
古今和歌集(910) 藤原兼輔(877~933)  
雪つもる 越の白山(しらやま) 冬深し 夢にも誰か 思いおこさん  
李山集(1174) 宗良親王(1311~1389?)

【歌枕カード 54】 敦賀 <5点>

玉江の蘆(たまえのあし)



夏かりの 玉江の蘆を ふみしだき むれ居る鳥の たつ空ぞなき  
後拾遺和歌集(1086) 源重之(AD10?)

【歌枕カード 56】 敦賀 <5点>

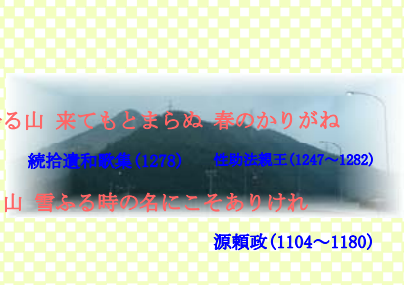
比那が岳(ひながたけ)



ここにかく日野の杉むら埋む雪小塩の松に今日やまがへる  
紫式部集(AD11) 紫式部(970?~1031?)

【歌枕カード 58】 敦賀 <5点>

帰山(かえるやま)



たちわたる 霞へだてて 帰る山 来てもとまらぬ 春のかりがね  
続拾遺和歌集(1273) 藤原定家(1147~1282)  
越かねて今ぞ越路にかへる山 雪らる時の名にこそありけれ  
源頼政(1104~1180)

【歌枕カード 60】 大垣 <お宝10点>

★★ 二見 (ふたみ) ★★



ます鏡 二見の浦に みがかれて 神風きよき 夏の夜の月  
藤原定家(1162~1241)

アイテムカード 9 仙台 < 5点 >

## 画図

(えず)  
< 地図 >



仙台の加右衛門からもらった松島や塩釜などの名所絵地図。

アイテムカード 7 鹿沼 < 10点 >

## 新しい笠

(あたらしいかさ)  
< ぼうし >



雨もりを心配して、鹿沼の光本寺で新しい笠に替えました。

アイテムカード 5 深川 < 5点 >

## 手形

(てがた)  
< 身分証明書 >



寺や町役人が発行する往来手形です。

アイテムカード 3 深川 < 5点 >

## 雨具

(あまぐ)  
< 旅グッズ >



雨を防ぐかっぱ。

アイテムカード 1 深川 < 5点 >

## 笠

(かさ)  
< ぼうし >



「同行二人」と書いた、古い編み笠。

アイテムカード 10 仙台 < 5点 >

## 草鞋

(わらじ)  
< はきもの >



仙台の加右衛門の縫製の品。紺色の麻緒のついたわらじ二足。

アイテムカード 8 黒羽 < 5点 >

## 高足駄

(たかあしだ)  
< げた >



役の行者がはいたといわれる一本歯の高げた。

アイテムカード 6 千住 < 5点 >

## 矢立

(やたて)  
< 文房具 >



筆と墨をセットにした携帯用の筆記用具。

アイテムカード 4 深川 < 5点 >

## 杖

(つえ)  
< 旅グッズ >



医王寺に今も残っている、芭蕉が使った木のつえ。

アイテムカード 2 深川 < 5点 >

## 紙子

(かみこ)  
< 防寒具 >



厚い和紙に柿の渋を何度もぬった仕立てた着物。ふとんのかわりになりませす。

アイテムカード 19 鶴岡<5点>

## 新しい浴衣

(あたらしいゆかた)

<衣類>



羽黒の会堂阿闍梨(えがくあじゃり)が2枚届けてくれました。

アイテムカード 17 鶴岡<5点>

## 民田茄子

(みんでんなす)

<食料>



鶴岡の名物「民田茄子」。味が忘れられず句によんでいます。

アイテムカード 15 大石田<5点>

## 歌仙の懐紙

(かせんのかいし)

<俳句ノート>



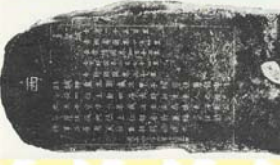
芭蕉が清書し、記念として一葉に送った歌仙の懐紙。

アイテムカード 13 壺の碑<10点>

## 壺の碑の拓本

(つぼのいしぶみのたくぼん)

<家宝>



千年前の碑の字を芭蕉と曾良は、ていねいに写し取りました。

アイテムカード 11 仙台<5点>

## 仙台ぼし飯

(せんだいぼしめい)

<食料>



仙台の加右衛門の饅別の品。上等の白米を蒸して焼干したものだ。

アイテムカード 20 象潟<5点>

## 能登屋のうどん

(のとやのうどん)

<食料>



象潟の能登屋を訪ね、昼食にうどんを食べました。

アイテムカード 16 月山<5点>

## 湯殿山の素麺

(ゆどのやまのそうめん)

<食料>



出羽三山を参拝し、無事に下山したお祝いに食べた素麺。

アイテムカード 14 尾花沢<10点>

## 紅花

(べにばな)

<花>



紅花は口紅や織物の染料として使われます。尾花沢は紅花の集積地。

アイテムカード 12 仙台<5点>

## 気仙海苔

(けせんのり)

<食料>



仙台の加右衛門の饅別の品。気仙郡の名産の海苔一包。



アイテムカード 29 種の浜<5点>

### ますほの小貝 (ますほのこがい)

<貝>



種の浜の名物で、うすい紅色と黄褐色の小さな貝。

アイテムカード 27 福井<5点>

### 木の枕 (きのまくら)

<寝具>



弟子の等栽が、芭蕉のために作業小屋から拾ってきた枕がわりの木。

アイテムカード 25 松岡<5点>

### 扇 (おうぎ)

<旅グッズ>



夏の間愛用した扇。弟子の北枝への種別句によみました。

アイテムカード 23 山中<5点>

### ひょうたん (ひょうたん)

<酒入れ>



鶴仙溪の句会で、芭蕉が連句の催促にたいたひょうたん。

アイテムカード 21 出雲崎<10点>

### 佐渡金山の金 (さどきんざんのきん)

<お宝>



芭蕉が出雲崎から見た佐渡ヶ島は金の産出地として有名でした。

アイテムカード 30 種の浜<5点>

### 等栽の書 (とうさいのしよ)

<書>



芭蕉が弟子の等栽に書かせた書。本隆寺にあります。

アイテムカード 28 敦賀<10点>

### 釣鐘 (つりがかね)

<お宝>



敦賀湾に逆さまにしずんでいるという伝説の釣鐘。

アイテムカード 26 松岡<5点>

### 北枝の菅蓑 (ほくしのすがみの)

<かっぱ>



弟子の北枝が贈った菅蓑で、芭蕉は旅の後も大切にしました。

アイテムカード 24 小松<5点>

### 実盛の兜 (さねもりのかぶと)

<武具>



太田神社で見た斎藤実盛の兜。

アイテムカード 22 金沢<5点>

### 瓜・茄子 (うり・なすび)

<食料>



句会で出されたもぎたての瓜・茄子。

あなたは、俳諧の世界を知ったばかりの新人です。芭蕉の門人をめざしてがんばりましょう。

新人

あなたは、俳諧の世界を知ったばかりの新人です。芭蕉の門人をめざしてがんばりましょう。

新人

あなたは、風雅の道を理解して芭蕉に入門を許されませんでした。まずまず修行に励んでください。

俳人

あなたは、風雅の道を理解して芭蕉に入門を許されませんでした。まずまず修行に励んでください。

俳人

あなたは、俳諧の先生として認められました。たくさんの人に俳諧のよさを伝えてください。

宗匠

あなたは、俳諧の先生として認められました。たくさんの人に俳諧のよさを伝えてください。

宗匠

あなたは、風流の道を究めた歴史の名を残す俳諧師です。

俳聖

あなたは、風流の道を究めた歴史の名を残す俳諧師です。

俳聖

あなたは、芭蕉のあこがれた永遠の旅人です。時間や空間を越えて第二の芭蕉をめざしましょう。

旅人

あなたは、芭蕉のあこがれた永遠の旅人です。時間や空間を越えて第二の芭蕉をめざしましょう。

旅人

ひのぼろ道

伍

5点



芭蕉座像  
〈深川〉

ポイントカード

ひのぼろ道

伍

5点



芭蕉座像  
〈深川〉

ポイントカード

ひのぼろ道

伍

5点



芭蕉座像  
〈深川〉

ポイントカード

ひのぼろ道

伍

5点



芭蕉座像  
〈深川〉

ポイントカード

ひのぼろ道

伍

5点



芭蕉座像  
〈深川〉

ポイントカード

ひのぼろ道

伍

5点



芭蕉座像  
〈深川〉

ポイントカード

ひのぼろ道

伍

5点



芭蕉座像  
〈深川〉

ポイントカード

ひのぼろ道

伍

5点



芭蕉座像  
〈深川〉

ポイントカード

ひのぼろ道

伍

5点



芭蕉座像  
〈深川〉

ポイントカード

ひのぼろ道

伍

5点



芭蕉座像  
〈深川〉

ポイントカード

ひのくに造



**10点**



芭蕉像  
＜中尊寺＞

ポイントカード

ひのくに造



**10点**



芭蕉像  
＜中尊寺＞

ポイントカード

ひのくに造



**10点**



芭蕉像  
＜中尊寺＞

ポイントカード

ひのくに造



**10点**



芭蕉像  
＜中尊寺＞

ポイントカード

ひのくに造



**10点**



芭蕉像  
＜中尊寺＞

ポイントカード

ひのくに造



**10点**



芭蕉像  
＜中尊寺＞

ポイントカード

ひのくに造



**10点**



芭蕉像  
＜中尊寺＞

ポイントカード

ひのくに造



**10点**



芭蕉像  
＜中尊寺＞

ポイントカード

ひのくに造



**10点**



芭蕉像  
＜中尊寺＞

ポイントカード

ひのくに造



**10点**



芭蕉像  
＜中尊寺＞

ポイントカード